

平成 30 年度 二番茶実収報告

佐賀県茶業試験場

1. 摘採日

調査対象	本 年	前 年	前 5 カ年
新ほ場	6 月 11 日	6 月 28 日	-
旧ほ場	6 月 12 日	6 月 28 日	6 月 17 日

注 1) 新ほ場と旧ほ場の詳細は「6. 供試茶園の概況」を参照

注 2) - : 未調査 (以下同様)

2. 生葉収量 (kg/10a)

調査対象	本 年			前 年			前 5 カ年		
	収 量	指 数		収 量	指 数		収 量	指 数	
新ほ場	1019 ± 8	- (199)		513 ± 101	-		-	-	
旧ほ場	671 ± 49	130 (202)		333 ± 98	65		516 ± 77	100	

注 1) 指数は前 5 カ年を 100 とする

注 2) 指数の上段: 前 5 カ年比、下段: 前年比を示す (以下同様)

3. 百芽重 (g)

調査対象	本 年			前 年			前 5 カ年		
	重 量	指 数		重 量	指 数		重 量	指 数	
新ほ場	81.1 ± 3.4	-		-	-		-	-	
旧ほ場	91.4 ± 9.0	162 (171)		53.6 ± 7.7	95		56.4 ± 7.1	100	

4. 新芽数 (本/m²)

調査対象	本 年			前 年			前 5 カ年		
	芽 数	指 数		芽 数	指 数		芽 数	指 数	
新ほ場	1569 ± 166	-		-	-		-	-	
旧ほ場	1213 ± 159	75 (90)		1350 ± 167	84		1608 ± 232	100	

5. 出開度 (%)

調査対象	本年		前年		前 5 カ年	
新ほ場	67.0 ± 5.6		75.0 ± 4.1		-	
旧ほ場	65.2 ± 18.6		75.7 ± 3.4		72.8 ± 10.1	

6. 供試茶園の概況（平成 30 年度より作況調査ほ場を変更）

1) 新ほ場

- (1) 品 種 名： やぶきた (2) 樹 齢： 17 年生
(3) 樹 高： 70cm (4) 株 張 り： 156cm
(5) 栽植様式： 畝幅 180cm、株間 50cm、条間 50cm（二条植え）
(6) 施肥量： N : P : K = 50 : 20 : 18 kg/10a（年間 7 回分施）

2) 旧ほ場

- (1) 品 種 名： やぶきた (2) 樹 齢： 46 年生
(3) 樹 高： 74cm (4) 株 張 り： 164cm
(5) 栽植様式： 畝幅 180cm、株間 50cm、条間 50cm（二条植え）
(6) 施肥量： N : P : K = 50 : 20 : 18 kg/10a（年間 7 回分施）

7. 概要

1) 気象条件（茶業試験場内観測）

(1) 気温

5 月から 6 月の平均気温は、5 月上旬および 6 月中旬は前 5 ヶ年平均よりも低く、5 月中旬から 6 月上旬にかけては前 5 ヶ年平均並み、あるいは前 5 ヶ年平均よりも高かった。

(2) 降水量（積算値）

5 月から 6 月の降水量は、5 月上旬 154.0mm（前 5 ヶ年平均比 292%、以下同様）、5 月中旬 56.0mm（79%）、5 月下旬 20.5mm（97%）、6 月上旬 56.5mm（78%）、6 月中旬 112.0mm（88%）であり、5 月上旬の降水量は前 5 ヶ年平均よりも大幅に多かったが、5 月中旬から 6 月中旬にかけては前 5 ヶ年平均並み、あるいは前 5 ヶ年平均よりも少なかった。5 月上旬から 6 月中旬までの期間降水量は前 5 ヶ年平均比 116%であった。

(3) 日照時間（積算値）

5 月から 6 月の日照時間は、5 月上旬 57.1 時間（78%）、5 月中旬 64.5 時間（89%）、5 月下旬 58.1 時間（68%）、6 月上旬 56.0 時間（125%）、6 月中旬 61.6 時間（160%）であり、5 月は前 5 ヶ年平均よりも少なかったが、6 月に入ってから前 5 ヶ年平均よりも多くなった。

2) 調査園の生育並びに収量

萌芽期は、新ほ場が 5 月 23 日で前年より 15 日早く、旧ほ場が 5 月 25 日で前年より 13 日、前 5 ヶ年平均より 2 日早かった。

摘採日は、新ほ場が 6 月 11 日で前年より 17 日早く、旧ほ場が 6 月 12 日で前年より 16 日、前 5 ヶ年平均より 5 日早かった。

新ほ場の生葉収量は 1019kg/10a、百芽重は 81.1g、新芽数は 1569 本/m²、出開度は 67.0%であった。

旧ほ場の生葉収量は 671kg/10a（前 5 ヶ年比 130%）、百芽重は 91.4g（前 5 ヶ年比 162%）、新芽数は 1213 本/m²（前 5 ヶ年比 75%）、出開度は 65.2%であった。

3) 調査園の病虫害発生状況

調査園および周辺の茶園において、チャノコカクモンハマキ、チャノホソガの被害が散見されたが、新芽生育および収量への影響はみられなかった。

(参考)

気象概況 (平成30年5月上旬～6月中旬、嬉野市)

観測点：嬉野アメダスポイント

